

意見募集要領

2018年度から新たな生涯研修体制へ移行するにあたり、最終的なとりまとめの参考とするため、広く会員の皆様からご意見を募集いたします。ご意見のある方は、以下の要領に沿ってご提出ください。

1. 意見募集対象

MSW キャリアラダー（案）（別添 2）のうち、ラダーの各項目に関する部分

2. 意見募集期間

2017年11月20日（月）～2017年12月8日（金）17:00まで

* 郵送の場合は2017年12月8日（金）の消印有効

3. 意見の提出方法

「意見提出用紙」の様式により、以下のいずれかの方法で提出してください。

(1) 電子メール: メール本文にテキスト形式で記載してください。

(2) FAX: A4サイズの用紙に記載の上、提出してください。

(3) 郵送: A4サイズの用紙に記載の上、提出してください。なお、封筒に赤字で「生涯研修体系に係るパブリックコメント」と記載してください。

4. 意見提出先

一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会 事務所 宛

○電子メールの場合 ueda@snh.or.jp

○FAXの場合 011-563-7229

○郵送の場合 〒064-8506 札幌市中央区南4条西10丁目 北海道難病センター内

5. 資料の入手方法

○インターネットによる閲覧

当協会ホームページの「生涯研修体系に係る意見の募集について」欄

6. 注意事項

○ご意見の内容は、200字程度で簡潔に記載願います。

○ご意見に対する個別の回答はいたしかねますのでご了承ください。

○頂いたご意見は、氏名、住所、電話番号（FAX番号、メールアドレス）を除き、公開される可能性があることをご了承ください。

「意見提出用紙」の様式

【件名】生涯研修体系に係る意見の募集について

【宛先】（一社）北海道医療ソーシャルワーカー協会 研修部

【氏名】

【所属機関名】

【ご意見】〈該当箇所〉（具体的に記載）

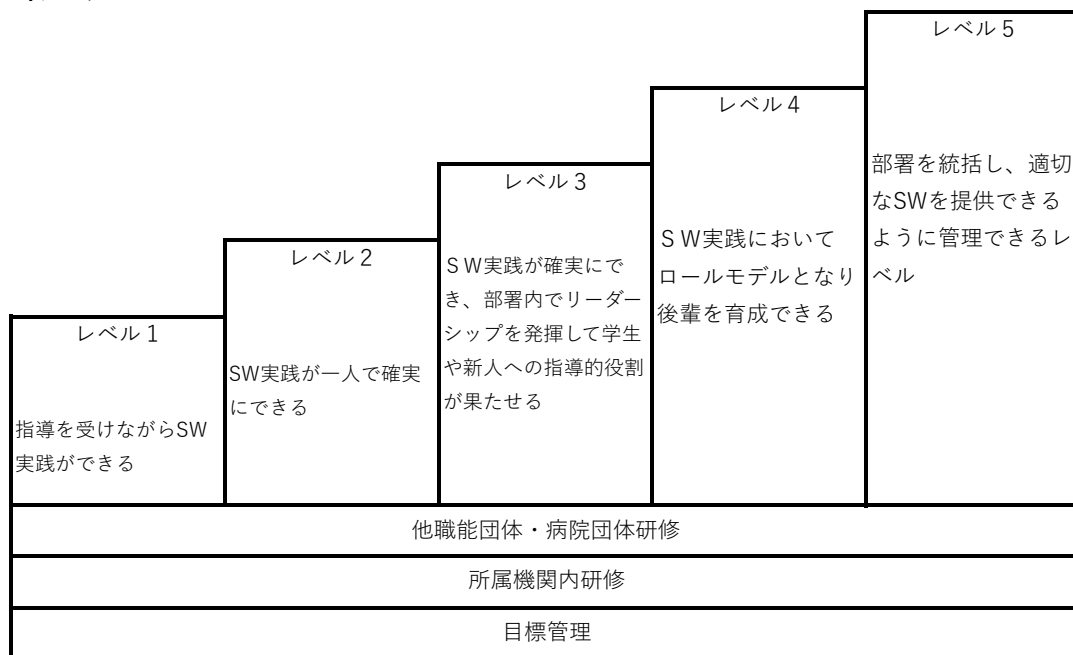
〈意見内容〉（200字程度で記載）

MSW・キャリアラダー 全体図(案)

○ねらい

- ・当協会が目指すソーシャルワーカー養成（ジェネラリスト）の段階を明らかにする。
- ・ラダーシステムに沿った研修体系の構築。
- ・研修体系のスリム化。

○ラダーのイメージ



○レベルの構成

レベル	キーワード	内容
1	気づき	キャリア形成が必要であることへ気づく
2	自律	自律心を持ってキャリア形成できる
3	市場価値向上	所属機関、職能、地域においてオールマイティな存在として存在価値を示せる
4	後継者育成(モデル)	模範的なモデルとして誰からも目標とされる
5	個と地域の一体的支援	培った知識・技術を基に社会全般へ還元できる

○運用についての解説

1. ラダーレベルの設定

次年度は試行期間となりますので、まず、ご自身がラダーレベル1～5のどれに該当するか？を設定することから始めます。もちろん、新人はレベル1から始めることとなりますが、すでに会員の皆さんは、職場単位で合議の上、「ラダーレベル」と「評価者」を決めていただきます。

一人職場などの理由で「ラダーレベル」や「評価者」を決められない方は、この合議を支部研修担当者と行っていただきます。なお、このラダーレベルは、経験年数によって決めるものではなく、ラダー項目ごとにご自身の能力が到達しているか否かで判断します。また、現在、ソーシャルワーク実践領域でご勤務されていない方はこの生涯研修の対象からは外れます。

2. 評価用シートの作成

ラダーレベルが決まると、評価用シートを使用して、年度到達目標と取り組み内容（研修受講計画）を立案します。評価者と一緒で立案する、または、立案内容を評価者へ提出して内容を確認しておきましょう。

3. 研修受講

前項で立案した研修受講計画に沿って、研修を受けます。

院内外、他団体の研修も積極的に受講し、実践に役立て、能力開発に取り組みましょう。

4. 年度末評価

各自設定したラダーレベル毎の評価表を使用して、①自己評価、②他者評価、③合議のうえ、次年度の目標を立案するようにしましょう。ラダーレベルの昇降の評価も合わせて行います。